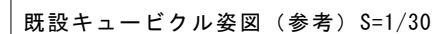
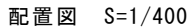
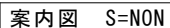


北公民館（甲府市北部市民センター）

[illegible]

特記事項

- 1. 本工事は、北公民館の受変電設備及び非常用発電設備の老朽化に伴い改修を行なう工事である。
- 2. 本工事設計書は工事の概要を示すもので、施工者は着手前に充分熟慮の上施工するものとする。
- 3. 図面等に特別指示がなくても、各種申請、技術上、構造上、美観上当然必要と認められるものについては、請負者の負担において行うものとする。
- 4. 本工事に際しては、安全管理の徹底等、施設の業務に支障のないよう施工すること。
- 5. 工事進行状況に応じて疑義が発生した場合、細部不明の場合は速やかに監督員と協議の上着手し、独断での設計変更は避けること。
- 6. 施工図・竣工図については、紙媒体及び電子データを電子媒体により提出すること。
- 7. 機器仕様については、監督員と十分協議し承諾図にて決定する。
- 8. 主任技術者の立会いに加え、試験及び書類作成は本工事に含むものとする。
- 9. 本工事における現場発生材等については、監督員と協議の上適切な処理を行うものとする。

- 再生資源利用計画（実施）書及び再生資源利用促進計画（実施）書の提出（請負金額100万円以上の工事）
 - ・請負者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）」の最新バージョンをダウンロードし、作成した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出はH30センサスに対応していないため不可）
 - 工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データを電子媒体（CD、DVD等）により監督員に提出するものとする。
 - なお、入力した電子データは自社で1年間保管するものとする。
- ※入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。
URL http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

- 工事写真の取扱い
 - ・使用する媒体は、CD-Rとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、DVD-Rの使用も可とする。
 - ・電子媒体により納品すること。・納入時には、正副1部ずつ納品すること。・電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。（ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。）
 - ・電子媒体には以下の情報を明記すること。
A, 工事名称 B, 工事場所 C, 契約番号 D, 発注者担当部署名称 E, 請負者名称 F, 作成年月 G, 何枚目／総枚数
H, ウイルスチェックに関する情報 I, CD-Rフォーマット形式
J, 電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。
 - ・写真データは、工種種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名・フォルダ名を付して整理すること。
 - ・工事写真の検査は、電子データで検査すること。
 - ・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。
 - ・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。
 - ・「甲府市暴力団排除条例の施工に伴う、公共工事からの暴力団排除」を目的として、受注者は、下請負者を用いる場合には、金額・工種の如何にかかわらず、末端の下請負業者まで反映させた、「下請施工体系図」を作成し、遺漏・誤謬が無いように記載内容を十分確認の上、遅滞なく監督員へ提出するものとする。また、提出した、「下請施工体系図」の内容に変更が生じた場合は、その都度変更するものとし、遅滞なく監督員へ提出するものとする。なお、提出は打合せ簿によるものとする。

- 工事カルテに関する特記仕様（請負金額500万円以上の工事）
受注者は、工事実績情報サービス（CORINS）入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認お願い」を作成し監督員の確認（機関印または監督員の記名・押印及び電子メールアドレスを記入）を受けたうえ、(財)日本建設情報総合センターに登録申請するとともに、「登録内容確認書」の写しを監督員に提出しなければならない。提出の期限は以下のとおりとする。
 - ①受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）とする。
 - ②完成時登録データの提出期限は、業務完成後10日以内とする。
 - ③業務履行中に、受注時登録データの内容のうち、「工期」または「現場代理人」または、「監理・主任技術者」に変更があった日から10日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）に変更データを登録申請しなければならない。工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。
 - ④訂正時は、適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

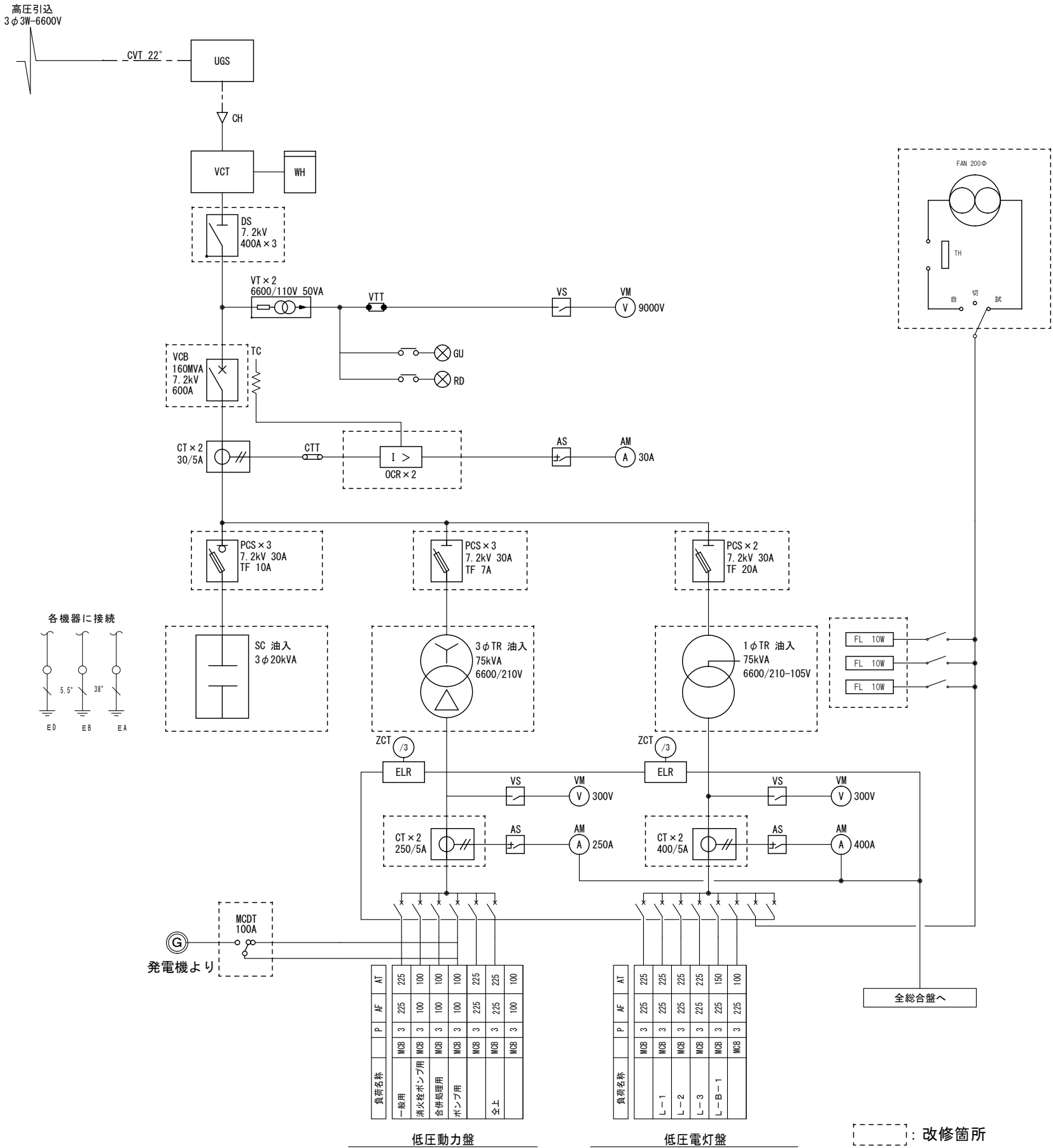
- 法定外の労災保険の付保
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

- 石綿事前調査結果の報告（請負金額100万円以上の改修工事 ※例外あり）
請負者は環境省及び厚生労働省が整備した「石綿事前調査結果報告システム」を用いて調査結果を報告するとともに、「解体等工事に係る事前調査説明書面」を出力し、工事打合せ簿にて監督員に提出しなければならない。
※下記URLから「石綿事前調査結果報告システム」にログインして報告手続を行うこと。
URL http://www.ishiwata-houkoku.mhlw.go.jp/shinsei/

今回改修内容

- 1. 受変電設備改修工事
 - ① DS 1台 7.2kV 400A 三極単投
 - ② VCB 1台 7.2kV 600A 12.5kA 手動式
 - ③ OCR 1台 静止形 電流引外し式
 - ④ PCS 3台（動力用）7.2kV 30A（TF 6本 15A 予備含む）
 - ⑤ PCS 2台（電灯用）7.2kV 30A（TF 4本 20A 予備含む）
 - ⑥ PCS 3台（コンデンサ用）7.2kV 30A（TF 6本 15A 予備含む）
 - ⑦ SC 1台 3φ 油入 21.3kvar
 - ⑧ 3φTR 1台 トップランナー 油入 75kVA 防振ゴム、取付架台共
 - ⑨ 1φTR 1台 トップランナー 油入 75kVA 防振ゴム、取付架台共
 - ⑩ 低圧CT 2台 300/5A 5VA 丸形
 - ⑪ 低圧CT 2台 500/5A 15VA 銅帯取付金具付
 - ⑫ MC-DT 1台 2P60A AC100V 操作AC100V
 - ⑬ FAN 1台 有圧換気扇 給気排気形 25cm TH共
 - ⑭ 照明器具 3台 直付型 FL10形1灯相当 盤用
 - ※ 既設進相コンデンサ撤去後、キュービクル内に残置すること。
 - キュービクル外面塗装改修
 - ①下地調整 RB種
 - ②耐候性塗料塗り（DP） 亜鉛めっき面 2級
 - ※扉裏面含む
- 2. 非常用発電設備改修工事
 - ① 発電機 1台 3φ200V 30KVA 低騒音キュービクル形 ラジエター搭載
参考型番：TQGP38LT2S（東京電機製）
※据付後、アンカーボルトの引抜試験を行うこと。

	教育部 教育総室 教育施設課	設 計			縮 尺 (A2) NON	工事名称 北公民館受変電設備他改修工事	E-02 No.
					設計年月日 R6. 6		
						図面名称 特記事項	



注記

- 図示機器、配線の撤去、新設を行う。
- 単線結線図、参考姿図参照
- 既設単相変圧器、三相変圧器は他既設撤去機器と併せて処分する。
- PCS分析済 基準値以下 試験成績書有
- PCSの取替はヒューズの取替も含む。取付数と同数の予備ヒューズを納品すること。
- 既設OCR開口部の一方は鋼板製のパネルにより防ぐこと。
- キュービクル外面塗装を行う。
- 塗装仕様表参照
- 非常用発電機の試運転調整
- DT取替に伴い、改修後は非常用発電機の試運転調整を行うこと。
- 既設進相コンデンサ撤去後、キュービクル内に残置すること。

塗装仕様表

施工範囲	キュービクル外面（扉裏面含む）
下地調整	RB種
塗 装	耐候性塗料塗り（DP） 溶融亜鉛めっき 2級
	下塗り：変性エポキシ樹脂プライマー
	中塗り：鋼構造用耐候性塗料
	上塗り：鋼構造用耐候性塗料

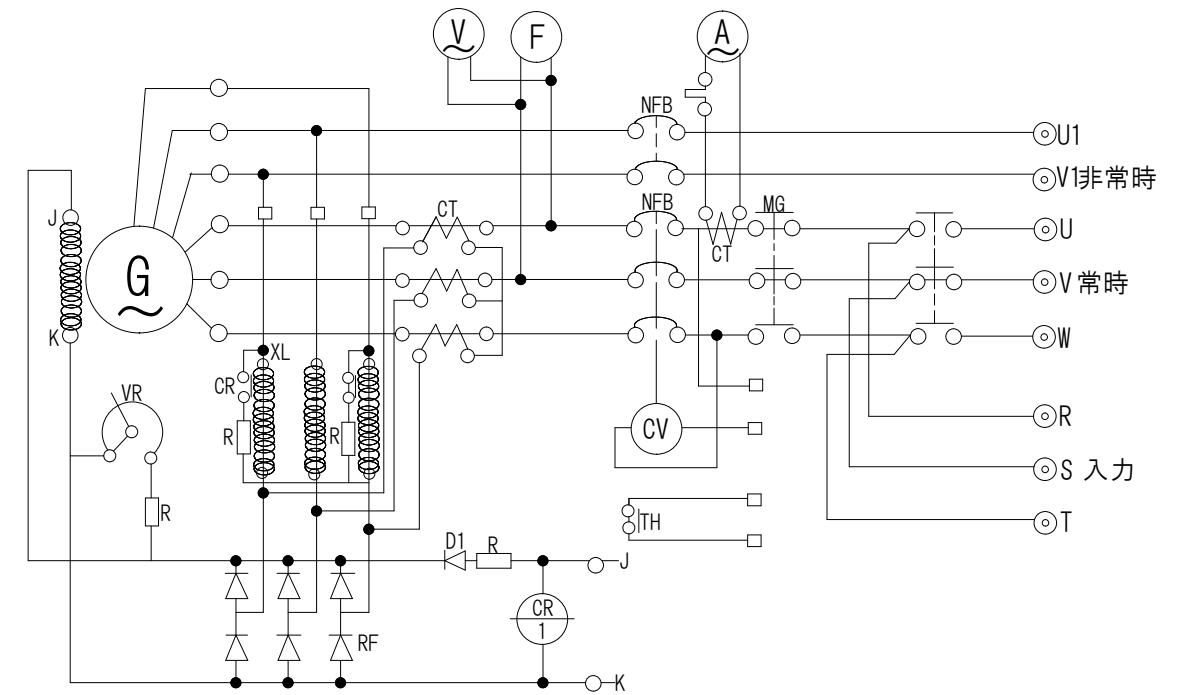
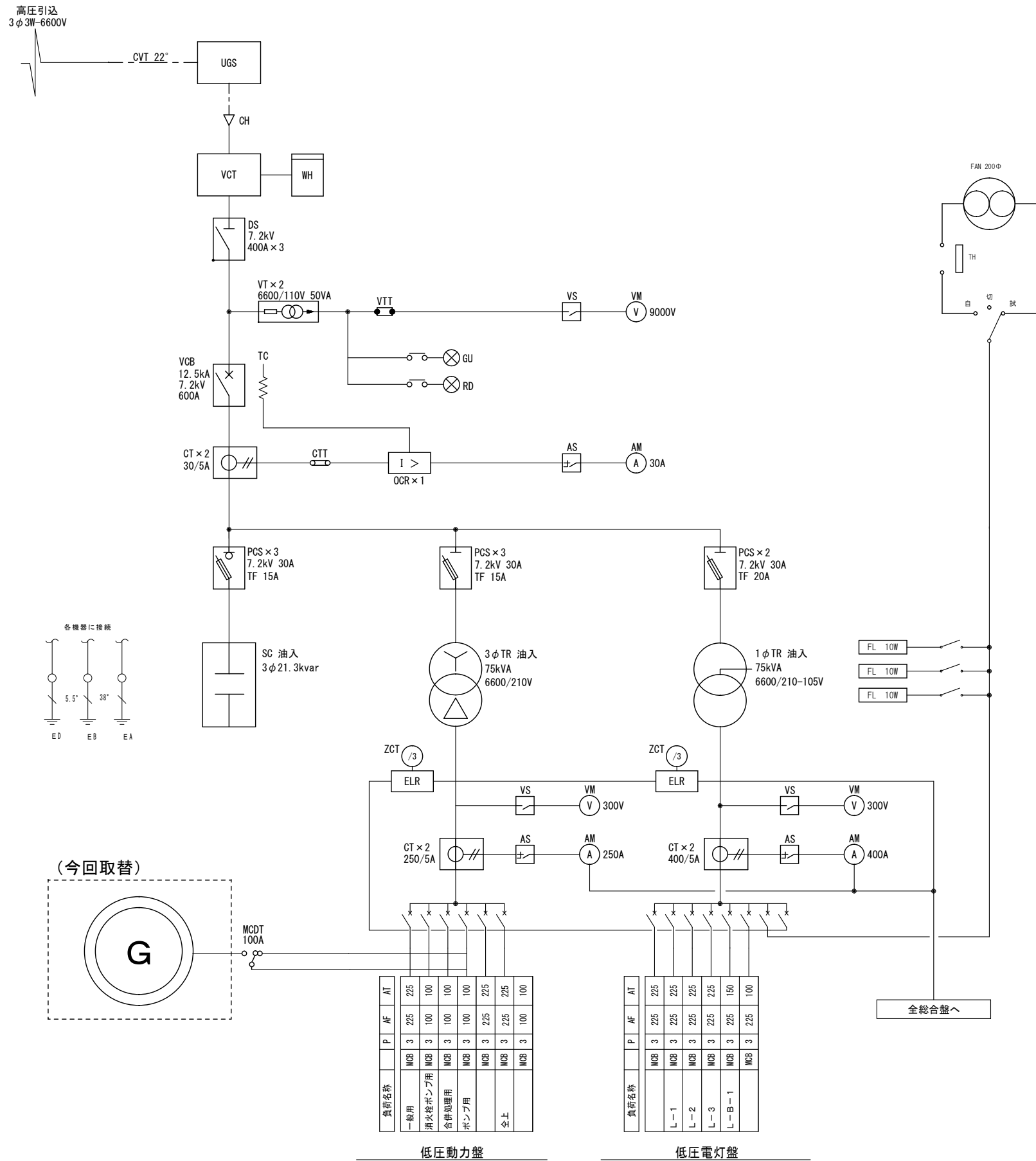
照明器具姿図

LED 直付型10形 トラフ

FL 10W 1灯相当 5000K

参考型番 器具：LMT-11003-LS9
直管形ランプ：LDM10SSN/5/5-01

定格電圧：AC100～242V
光束：500lm Ra83
本体：鋼板 白
反射板：鋼板 白
その他：ランプ別



既設発電機単線結線図（参考）

新設単線結線図